



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 旭コンクリート工業株式会社

コード番号 5268 URL <http://www.asahi-concrete.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 浦上 勝治

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 塚原 宏

TEL 03-3542-1201

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,577	△0.2	80	—	93	—	63	—
25年3月期第1四半期	2,583	13.2	△82	—	△70	—	△98	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	4.80	—
25年3月期第1四半期	△7.52	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	13,045	—	7,729	—	—	59.2
25年3月期	13,577	—	7,764	—	—	57.2

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 7,729百万円 25年3月期 7,764百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	7.50	7.50
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.50	7.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,200	△4.7	100	—	110	—	70	—	5.32
通期	12,500	1.9	260	78.3	274	71.2	150	△12.1	11.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	13,233,000 株	25年3月期	13,233,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	85,098 株	25年3月期	85,098 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	13,147,902 株	25年3月期1Q	13,147,902 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に関する監査法人のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新政権の下での金融政策や経済対策への期待感から先ず円安、株高が先行し、個人消費の好転、輸出の改善等に支えられ実態経済の足取りにも確かさが戻りつつあります。一方で、中国はじめ新興国の成長鈍化や欧州金融情勢など不測のリスク要因を抱えており、先行きの不透明感は払拭されていません。

当社の関連するコンクリート製品業界におきましては、公共事業関連の増額が見込まれておりますが、震災復興関連を含め前期からの事業執行がなかなか寄与せず回復基調まではいたっておりません。

当社は、今年度より「RebirthⅢ 中期経営3ヶ年計画 Grow up ASAHI (成長する旭へ)」を策定し、顧客のニーズにお応えできるよう技術開発・生産・販売の各部門が相互に連携し、軸となる主力製品ボックスカルバート及び周辺技術の更なる普及、多様な製品群の拡販を積極的に営業展開いたしました。

当第1四半期累計期間の売上高は25億7千7百万円（前年同四半期に比べ0.2%の減少）と前年同四半期を僅かに下回りましたが、損益面におきましては、前期より遅れていた主力製品のボックスカルバートの売上が伸び、推し進めていた関西地区の改善による黒字化、更に全社的に徹底したコスト削減が進み、営業利益は8千万円（前年同四半期は8千2百万円の損失）、経常利益は9千3百万円（前年同四半期は7千万円の損失）となり、四半期純利益は6千3百万円（前年同四半期は9千8百万円の損失）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

（コンクリート関連事業）

コンクリート関連事業は、受注高は24億5千4百万円、売上高は25億6千5百万円（前年同四半期は25億7千万円）とほぼ横ばいでありましたが、営業利益は8千2百万円（前年同四半期は8千万円の損失）と増益となりました。

①セメント二次製品部門は、受注高は10億8千4百万円、売上高は10億9千8百万円（前年同四半期は7億9千2百万円）となりました。

②工事部門は、受注高が7千3百万円、売上高は7千4百万円（前年同四半期は7千万円）となりました。

③その他部門は、工事前資材及びコンクリート製品に装着する資材等で、受注高は12億9千6百万円、売上高は13億9千2百万円（前年同四半期は17億7百万円）となりました。

（不動産事業）

不動産事業は当社が保有するマンション等の賃貸収入で、売上高は1千2百万円（前年同四半期は1千2百万円）、営業利益は6百万円（前年同四半期は6百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は130億4千5百万円(前事業年度末に比べ5億3千1百万円減少)となりました。流動資産は前事業年度末に比べ5億6千8百万円減少し、90億5千万円となり、固定資産は3千6百万円増加して39億9千5百万円になりました。流動資産の主な減少は、受取手形及び売掛金の減少7億6千7百万円となっております。

当第1四半期会計期間末における負債は53億1千6百万円(前事業年度末比4億9千6百万円減少)となりました。流動負債は前事業年度末に比べ4億7千8百万円減少し、48億4千1百万円となり、固定負債は前事業年度末に比べ1千8百万円減少し、4億7千4百万円となりました。流動負債の主な減少は支払手形及び買掛金の減少5億円であります。

当第1四半期会計期間末における純資産は77億2千9百万円(前事業年度末に比べ3千5百万円減少)となりました。主な減少は利益剰余金の減少3千5百万円となっております。その結果、自己資本比率は59.2%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期第2四半期(累計)並びに通期の業績予想につきましては、平成25年5月17日に公表いたしました数値から変更しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,148,593	3,271,621
受取手形及び売掛金	5,111,439	4,343,912
製品	1,121,372	1,159,897
原材料及び貯蔵品	111,143	117,715
その他	134,872	164,334
貸倒引当金	△8,254	△7,010
流動資産合計	9,619,167	9,050,471
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	231,741	227,840
機械及び装置(純額)	164,607	173,098
土地	1,678,262	1,678,262
その他(純額)	390,575	420,922
有形固定資産合計	2,465,186	2,500,123
無形固定資産	72,133	71,827
投資その他の資産		
投資有価証券	1,223,000	1,223,176
その他	210,264	212,263
貸倒引当金	△12,088	△12,082
投資その他の資産合計	1,421,177	1,423,357
固定資産合計	3,958,497	3,995,309
資産合計	13,577,665	13,045,781
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,724,773	3,223,797
短期借入金	1,300,000	1,300,000
未払法人税等	34,243	4,810
賞与引当金	78,239	33,710
その他	182,134	279,043
流動負債合計	5,319,391	4,841,362
固定負債		
退職給付引当金	75,919	73,828
長期未払金	104,130	89,180
その他	313,402	311,925
固定負債合計	493,451	474,934
負債合計	5,812,843	5,316,296

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,204,900	1,204,900
資本剰余金	819,054	819,054
利益剰余金	5,490,879	5,455,428
自己株式	△44,829	△44,829
株主資本合計	7,470,004	7,434,554
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	294,817	294,930
評価・換算差額等合計	294,817	294,930
純資産合計	7,764,821	7,729,484
負債純資産合計	13,577,665	13,045,781

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	2,583,538	2,577,513
売上原価	2,419,078	2,255,239
売上総利益	164,459	322,273
販売費及び一般管理費	247,361	241,961
営業利益又は営業損失(△)	△82,902	80,311
営業外収益		
受取利息	1,286	1,321
受取配当金	14,563	16,014
その他	5,974	2,962
営業外収益合計	21,824	20,298
営業外費用		
支払利息	3,570	3,419
その他	5,648	3,326
営業外費用合計	9,218	6,745
経常利益又は経常損失(△)	△70,296	93,864
特別利益		
固定資産売却益	—	170
特別利益合計	—	170
特別損失		
固定資産除却損	1,244	2,451
特別損失合計	1,244	2,451
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△71,540	91,583
法人税、住民税及び事業税	4,363	4,682
法人税等調整額	22,998	23,743
法人税等合計	27,361	28,425
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△98,902	63,158

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。